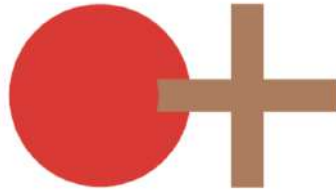


[View this email in your browser](#)

Tomoko
Mukaiyama
Foundation x.



Love Song 2023

PIANO CONCERT
TOMOKO MUKAIYAMA
Love Song 2023

3 - 23 November

3 AMAKUSA

5 KAGOSHIMA

7 YUFUIN

7 GOTO

19 KAMIGOTO

20 YAME

23 AKAOKA

Love Song

L O V E S O N G

Love Song 2023 はピアノを弾きながら日本各地7箇所を周り、土地と人の魅力を伝えて活動する女性、クリエイターたちを訪ねる向井山朋子の旅（ツアー）です。昨年の Love Song ツアーに続いて、2023年は天草、鹿児島、由布院、五島、上五島、八女、赤岡を回ります。

全国7つの町で活躍する彼女たちは、陶磁器、染色、工芸、建築保存、食、手仕事、伝統芸能、と多岐にわたる分野でクリエイション、あるいはサポートし、つなぐ、原点、バトンを渡す、回帰、糊代を作る、といったキーワードが聞こえます。11月3日から始まる Love Song 2023 ツアー、美しい日本の秋の旅をご一緒しませんか？

これからどう生きるか、のヒントを探しに。

天草

日時：11月3日（金・祝）18:00

会場：天草市民センター（熊本県天草市東町3）

チケット：一般 3000円、学生券 1000円（小学生以上の入場可）

問合せ：丸尾焼 / maruoyaki@gmail.com / 0969-23-9522

鹿児島

日時：11月5日（日）14:00

会場：しょうぶ学園 アムアホール（鹿児島県鹿児島市吉野町4022-1）

チケット：一般 3500円、学生券 1000円（小学生以上の入場可）

問合せ：グッドデイ / goodday.kagoshima@gmail.com / 099-807-2771

由布院

日時：11月7日（火）19:00

会場：由布院 アルテジオ（大分県由布市湯布院町川上1272-175）

チケット：一般 4500円、学生券 1000円（小学生以上の入場可）*美術館入場料込み

問合せ：由布院アルテジオ / info@murata-shop.jp / 0977-28-8686

五島/上五島

日時：11月17日（金）19:00

会場：五島市立 福江文化会館 ホール（長崎県五島市池田町1番2）

11月19日（日）13:00

会場：新上五島町石油備蓄記念会館（南松浦郡新上五島町青方郷 1549 番地 6）

チケット：一般 1000円、学生券 200円（小学生以上の入場可）

問合せ：特定非営利活動法人 BaRaKa（Slow Cafe たゆたう。） / tayutau510@gmail.com / 080-8355-6847

八女

日時：11月20日（月）18:00

会場：旧八女郡役所（福岡県八女市本町2番105）

チケット：一般 3500円 学生1000円（小学生以上の入場可）

レストラン Nido デイナー付チケット9500円（15枚限定）

問合せ：朝日屋酒店 / k.taka@f5.dion.ne.jp / 0943-24-5545

赤岡

日時：11月23日（木・祝）14:00/ 17:00

会場：赤れんが商家（高知県香南市赤岡町772番1）

チケット：一般 2500円、学生券 1000円（小学生以上の入場可）

17時回のみ、かまどご飯ディナー付チケット5000円（15枚限定）

問合せ：NPO 法人すてきなまち・赤岡プロジェクト / akaokaakarenga@gmail.com / 080-1432-4947

チケット Love Song 2023

ワルシャワの秋 Warsaw Autumn



長年、新作の世界初演に関わり奇妙奇天烈な作品が生まれる現場にもいくつも立ち会ったが、昨年[ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団](#)と初演した[アガタ・ズーベル](#)のピアノ協奏曲2番は最もクレージーかつ超難曲な音楽作品だった。88鍵 x 2台の鍵盤の低高音を縦横するするため、演奏時は常にヨガねじりポーズ、2台のピアノペダルもそれぞれが遠く離れているため足の筋肉トレーニングが指のエクササイズと同じくらい重要。とはいえポーランド人の彼女のピアノ協奏曲は伝統を踏襲した3楽章形式、緩徐楽章の第2楽章は美しいアルペジオのバリエーションでロマンティズムを感じさせます。

アガタのピアノ協奏曲、「ワルシャワの秋」にて、[ワルシャワ・フィルハーモニー](#)と再演します。

[Warsaw Autumn](#)

9月23日 19:30- Warsaw Philharmonic Concert Hall

Piano Concerto no'2 composed by Agata Zubel with Warsaw Philharmonic Orchestra

チケット Warsaw Autumn

"Creation, Womanhood, Motherhood" 創造・女性・母性



クリエイション、プロデュースの仕事の傍ら、2021年より坪井ひろ子さん（ユネスコ文化的表現の多様性の保護及び促進に関する条約エキスパートファシリティ・メンバー）と共に文化組織を繋ぎ、意見・情報の交換をするための組織運営に従事しております。

組織の名前はカルチャー オール ニッポン (CAN)。

CANは去る2023年3月4日、来日中のオランダ アムステルダム市 フェムケ・ハルセマ市長を囲み、文化芸術やまちづくりに関わるゲストをお招きしてラウンドテーブルを企画しました。

テーマは「ずばり、創造・女性・母性」。アート分野での男女格差、子育てをしながらクリエイションを続けることの難しさ、次世代から学ぶヒント、などなど。まず10分足らずのダイジェストビデオをご覧ください。ジェンダー平等先進国と思われているオランダでも、日本と同様の問題が山積みなことに驚かれるかもしれません。

主催: カルチャーオールニッポン(Culture All Nippon - CAN)

協力: アムステルダム市、駐日オランダ王国大使館、SHIBAURA HOUSE、Tomoko Mukaiyama Foundation、Fonds Podiumkunsten

figurante



Photo by Yukiitaka Amemiya

7月、灼熱の東京で [Tokyo Gendai](#) のプログラムとして新作 figurante を発表しました。

舞台や映画でエキストラを意味する figurante。観客が期せずして作品の一部となる仕掛けのこのインスタレーション・パフォーマンス、公開リハーサルを加えると計8ステージ、毎回到年齢や国籍の違う様々な figurante が思い思いの形で作品の中に登場して下さいました。

アントワープから駆けつけて映画の中のような灯りを作ってくれた照明家 [アンバー・ファン・デンフック](#) さん、伝統の技と柔軟なアイデアを持つ [相良育弥](#)さんと「[くさかんむり](#)」のチーム、不可能を可能にする [遠藤豊](#)さん率いるテクニカルチーム、そして figurante のプロデューサー、[寺田倉庫](#)のアイデアへの理解と手厚いサポートで作品が完成しました。



Photo by Yuki Kumagai



Photo by Yuditaka Amemiya

向井山朋子

Tomoko Mukaiyama



Tomoko Mukaiyama Foundation
tomoko.nl info@tomoko.nl

Multus
multus.tomoko.nl japan@tomoko.nl

Want to change how you receive these emails?
You can [update your preferences](#) or [unsubscribe from this list](#)

